

全体会合（2008年1月16日）のまとめ

本日の全体会合では、前回話し合ったシナリオについて、白石さんからアドバイス頂いた内容を中心に、全体のシナリオ構成について話し合いました。また、南吉編に必要な場面およびインタビューの撮影日程を決めました。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

1. 議事メモ

(1) 白石さんからのシナリオのアドバイスについて（鈴木さん経由で伺って頂きました）

- ・ 全体的によくできているという評価を頂いた。下記にアドバイス内容を記載する。
 - 交流センターを訪ねてくる部分は、全体の流れからみて省いてもいいのではないかと。
 - 子どもという視点では、子どもがガイドさんや館長さんに訪ねて、会話している風景が自然でいいのではないかとというアドバイスとともに、反面、逆に、あまり子どもに固執する必要もないのではないかとというアドバイスを頂いた。
 - あと、全体的にナレーションが多いのではないかとというアドバイスを頂いた。

(2) 南吉編のシナリオについて

- ・ 今回の白石さんの助言を踏まえて、シナリオの完成版を榊原さん中心に進めていくこととなった。今月中に、榊原さんにリニューアルした最終版のシナリオを作成頂く流れとなった。下記に、話し合った要点を記載します。
 - 交流センターの場面は、前回のシナリオでは、一場面としてクローズアップされており目だっていたので、駅についた自然の流れの中や記念館に行く過程の流れ中で組み込んでいく。
 - 子どもの視点というところは、子どもに固執することなく進めることとなった。
 - ナレーションの部分は、前回のシナリオはインタビューのところも含んでおり、調整する。
 - 以前、作文コンクールの作文を入れたらどうかという話もあり、流れの範囲で調整していく。
- ・ 交流センター部分の映像は、新規に撮らずに、これまでに撮影したものを流用する。
- ・ 編集は、学生グループに進めて頂く。下記の日程で撮影を終えた後、榊原さんから頂くシナリオを元に、順次進めていき、2月中旬を目処に終えて、その後10日間余りで完成度を高める。

(3) 今後の撮影日程

- ・ 1月18日（金）：矢勝川を守る会の作業風景&小栗大造さんのインタビュー、南吉記念館の館内・ジオラマの撮影&館長のインタビュー、JR半田駅の跨線橋、南吉が歩いた紺屋海道、順正寺、同盟書林など撮影
- ・ 1月23日（水）：昼の時間を利用して岩滑小学校の取材・撮影（※壁画は別途平岡君が撮影）
- ・ 1月23日（水）：午後到大黒谷さんのガイドさんの案内の場面の撮影（南吉記念館の周辺）

(4) タイトル決めについて

- ・ 前回時間がなくて決めることができなかったタイトルは、今回決める予定であったが、映像が完成してからの方がイメージがわくということで映像がある程度完成してから決める流れとなった。※ある程度映像ができた段階で、昨年、皆さんに出して頂いたタイトル案をベースに決める。

(5) 3月1日、2日の駅前フェスティバルにおけるお披露目の企画について

- ・ 今回は、時間がなくて、企画内容まで詰めることができず、次回までに各自、または学生グループ等で話し合って、企画案を持ち寄って話し合うこととなった。
- ・ 2日間に渡って常時会場で動ける人員については、学生が2名程度、張り付きで対応して頂き、当日、複数の企画で関わっているメンバーは、部分部分でサポートする体制を想定していく。

(6) 次回の全体会合

- ・ 2月6日（水）14時～ 半田市市民交流センター（クラシティ半田）
 - 駅フェスにおけるお披露目の企画の内容、人員体制などについて（場所は会議室で決定）
 - お披露目する半田市紹介・南吉編の進捗状況について
 - 3月末に完成する予定の鈴木さん担当のドキュメンタリー編のあらすじ、シナリオについて